



“ちょっといい”が ちょうどいいまち 宮若市

Miyawaka, Just Right and Enjoyable

福岡市と北九州市のちょうど真ん中

なだらかな山々に囲まれた盆地で
東西に犬鳴川が流れる宮若市

澄んだ水、青い空、緑の山々

恵まれた環境に根付いた
ものづくりの気質に
最先端の技術

まちの人は言いました
「ここって、空が広いよね」
「時間がゆっくり流れている気がする」

都会ではないけれど、田舎すぎない
落ち着いた雰囲気に包まれた
ちょうどいいまち

宮若市の魅力を1冊に詰めこみました

来てみんなしゃい!!
まちが元気、
人が輝く宮若市へ



宮若市長
塩川 秀敏

宮若市は、2006(平成18)年に宮田町と若宮町の合併により誕生したまちで、福岡市と北九州市の中間に位置しています。九州自動車道の若宮IC、宮田スマートICを有する利便性から、トヨタ自動車九州株式会社を核に、自動車関連企業が集積するものづくりのまちとして成長し続けています。

近年では、ITで流通改革を目指すトライアルグループの進出により、官民協働によるAI等先端技術を活用する新たなIT拠点のまちを目指しています。併せて、九州大学の馬奈木教授提唱の新国富指標を活用することで、SDGsを意識した持続可能なまちづくりにも取り組んでおり、まさに産学官民協働のまちとして賑わいをみせています。

また、奈良時代に始まる脇田温泉、教科書に載る国指定史跡の竹原古墳、浮世絵の祖と言われる岩佐又兵衛勝以の三十六歌仙絵、筑前三大放生会の一つである若宮八幡宮放生会など、自然と歴史・文化のまちでもあります。

更に、黒田藩献上の記録があり、今日では米・食味分析鑑定コンクール国際大会で何度も金賞を受賞している宮若米をはじめ、人気のビーズクッションYogibo、日本女子オープンが開催されたザ・クラシックゴルフ倶楽部でも使用できるゴルフ券や脇田温泉の宿泊券などふるさと納税返礼品も充実しています。

これからも宮若市は、本市の将来像である「ひと・みどり・産業が輝くふるさと宮若」を目指し、「住みたい 住み続けたい」と実感できるまちづくり実現のため、市民や企業の皆さんとともに前進し続けてまいります。

目次

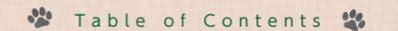


Table of Contents

- [特集01] 地産地消でまちを元気に 03
- [特集02] 優しい願いを込めた公園づくり 05
- [特集03] 宮若市で自分らしく働く 07
- [定住促進] 住みたい、住み続けたい 09
- [子ども育成] 子どもがのびのび育つまち 13
- [産業振興] モノづくりの産業基盤を活かす 17
- [地域連携] 企業・学校・地域とともに 19
- [自然・環境] 豊かな自然をずっと 20
- もっと教えて! 宮若市のこと
 - ふるさとPR大使の我がまちじまん 21
 - みやわかブランド 23
 - お祭り・イベント 25
 - 自然・公園 26
 - 歴史・文化 27
 - 温泉 28
- アクセスマップ 29
- 市議会・市民憲章 31
- 市のシンボル 32
- 数字でみる宮若市 / 宮若市のあゆみ 33

表紙写真：犬鳴川河川公園を歩く平尾さん家族

